



第 28 回 日本交通医学工学研究会 学術総会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来る 7 月 15 日(祝日)第 28 回日本交通医学工学研究会学術総会を名古屋大学東山キャンパス野依記念学術交流館で開催いたしますので、ぜひともご出席いただきたく、ご案内申し上げます。

敬具

記

主 題： 人・社会と協調するモビリティ

会 期： 2019 年 7 月 15 日(祝) 10:00~17:30

会 長： 金森 等(名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授)

会 場： 名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 【HP】 <http://www.nagoya-u.ac.jp/>

《交通アクセス》

最寄駅 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車、2 番出口(右)

→金山総合駅[地下鉄名城線:左回り]→名古屋大学

→名古屋駅[地下鉄東山線:藤が丘行]→本山[地下鉄名城線:右回り]→名古屋大学

→豊田・犬山[名鉄豊田線・地下鉄鶴舞線]→地下鉄八事駅[地下鉄名城線:左回り]→名古屋大学

*大学内への自動車の乗り入れは有料です(1 時間 6 0 0 円 台数に限りあり)。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

《昼食について》

当日は祝日のため、名古屋大学 東山キャンパス内の食堂および売店の利用ができません。当会にて昼食(お弁当 1,000 円:お茶付き)をご用意させていただきますので、ご利用下さい。なお、当日のお申込、およびご用意は出来ませんのでご了承下さい。(昼食休憩時間は 12:30~13:30 です)

昼食ご希望の方は、学術総会費等と併せてお振込いただきますよう、お願い申し上げます。

*講演会会場の 2 階カンファレンスホールでは飲食はできません。飲食はすべて 1 階をご利用ください。また、会場周辺には自動販売機等がございません。飲み物は各自ご持参下さい。

以上

◆お申し込み・手続きのご案内

この学術総会は一般に公開され、混雑が予想されますので、参加予約制(先着順、定員 300 名)とさせていただきます。賛助会社の会員の方は各担当者までお申し込み下さい。また個人会員の方は氏名、連絡先、TEL、FAX、(E-MAIL)をご記入の上、ハガキ・FAX または E-MAIL にて下記宛にお申し込み下さい。ご参加の方には、後日、抄録集と振込用紙をお送り致します。前日までにお振込下さい。なお当日のキャンセルはお受けいたしかねますのでご容赦下さい。

締切日：一般 7 月 5 日(金) 賛助会社会員 6 月 28 日(金)

費用：学術総会費 10,000 円(正会員年会費 5,000 円、参加費 5,000 円)・昼食代 1,000 円

宛先 〒460-0008 名古屋市中区栄 1-7-20-5B 日本交通医学工学研究会

TEL:052-222-4811 FAX:052-222-4812

E-MAIL: info@jatme.jp 【HP】 <https://www.jatme.jp>

第 28 回 日本交通医学工学研究会 学術総会プログラム

主 題：人・社会と協調するモビリティ

会 期：2019年7月15日（祝）10:00～17:30

会 長：金森 等（名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授）

会 場：名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 【HP】 <http://www.nagoya-u.ac.jp/>

- ◆開催・挨拶 (10:00～10:20)
- ◆シンポジウムA：人と協調する先進モビリティ (10:20～12:05)
 - A-1 自動運転レベル2,3におけるHMI (Human-Machine Interface) (35分)
伊藤 誠 筑波大学 システム情報系 教授
 - A-2 AIによる人と機械の融和に向けて (35分)
～オムロンのドライバーモニタリング技術への取り組み～
木下 航一 オムロン株式会社 技術・知財本部 センシング研究開発センタ
技術専門職
 - A-3 運転中の体調変化による事故 (35分)
～効果的な予防対策～
一杉 正仁 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授
- ◆パネルディスカッションA (12:05～12:30)
- ◆休憩 (12:30～13:30)
- ◆第28回 定期総会 (13:30～14:00)
- ◆特別講演 人工知能と医療 (14:10～15:00)
～AIからみた細胞像～
山本 陽一朗 国立研究開発法人 理化学研究所 革新知能統合研究センター
病理情報学チーム チームリーダー
- ◆コーヒーブレイク (15:00～15:15)
- ◆シンポジウムB：社会と繋がる人の移動に貢献するモビリティ (15:15～17:00)
 - B-1 交通弱者対応移動支援サービス「モビリティブレンド」と「ゆっくり自動運転」の導入 (35分)
森川 高行 名古屋大学 モビリティ社会研究所 教授
 - B-2 高齢者に対する運転能力向上プログラムの効果 (35分)
～ランダム化比較試験～
島田 裕之 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
予防老年学研究部 部長
 - B-3 高齢者の自立を支援する歩行トレーニングロボット (35分)
山田 和範 パナソニック株式会社 AIソリューションセンター
主幹技師
- ◆パネルディスカッションB (17:00～17:25)
- ◆閉会 (17:25～17:30)

会場案内図

地下鉄名城線「名古屋大学前」下車 ②番出口

